

第20回 揖保川流域委員会 審議結果速報

日時：平成19年1月26日（金）13:00～16:30

場所：たつの市青少年館ホール

委員会の主な意見

1. これまでの委員会の流れと今後の予定について

これまでの委員会の流れ、現在の委員会がおかれている状況、これからの方向性について説明がありました。現在は河川整備基本方針の目標と整合を図りながら、環境分析計画書を作成しています。今後は治水目標だけでなく、環境、利水の目標も含めて全ての原案ができた段階で、全体像を把握することができます。この段階で、原案に対して、委員会から総合的に諮問できるようになります。

2. さらに分かりやすい広報・公表の仕方について

分かりやすい広報・公表について改善した点として、ニュースレターの改良、広報用ノボリの設置などの紹介がありました。さらに、市民を対象とした揖保川流域委員会の情報発信（広報）についてのアンケート調査結果から、現状を把握し、今後の対応策について話し合いました。

3. 地域SNSのご紹介（和崎委員）

和崎委員より地域SNSの紹介がありました。地域SNSとはソーシャルネットワーキング・サービスの略称で、Web上で共通のテーマで意見交換や情報交換を行うコミュニティ機能です。これを揖保川流域委員会での情報発信、情報共有の手段として活用するという新しい取り組みの可能性が示されました。

4. 住民の意見を河川整備計画に反映するための具体的な取り組みについて

住民の意見を整備計画に反映するための取り組みについて、意見交換を行いました。情報公開の目的を明確にすることや、市や町などの自治体との連携、地域や学校との連携、などが必要であるという意見がだされました。

5. 傍聴者からの発言

3名の傍聴者から、以下の発言がありました。

- ・河道内の大木を伐採するなど、洪水の被害が起きる前の対策をお願いします。
- ・ニュースレターは新聞折り込みでは紛れてわかりにくいので、自治会配布が効果的だと思います。
- ・ニュースレターは改良されてみやすくなりました。
- ・川や水の大切さをみんながもっと知るべきだと思います。
- ・委員会では下流から上流までの意見を集約するべきだと思います。

以上